

せい かつ かんきょう
生活・環境



さいがい しみん まも し しみん ゆた かんきょう まも
災害などから市民を守り、また市民とともに豊かな環境を守ることで、
“うるおいある快適なまち”を目指します。

おも と く り ぐ み
主な取り組み

- 「とまと一す」などによる、子どもや高齢者への交通安全教育
- 災害時に地域で助け合う仕組みづくり
- 災害から市民やまちを守るための整備
- 安全で安心な暮らしを守る消防・救急体制の強化
- 市民一人ひとりの環境への意識を高める取り組み
- 3Rの実践など、ごみの減量と資源化に向けた取り組み

しみん ちいき ごえ し
市民や地域の声をしっかりと聴き、また情報を積極的に提供し、“「市民目線」に立った行政運営”を目指します。

おも と く り ぐ み
主な取り組み

- 事業仕分けなどを通じた、事務事業の見直しと改善
- ホームページの改修など、情報を分かりやすく発信する取り組み
- シンポジウムなど、多くの市民の声を市政に反映する取り組み

ぎょうせい けい えい
行政経営



こせい ちいき
個性ある地域づくり



ちいき れきし ぶん か かんきょう ちいき ち
地域の歴史や文化、環境など、地域それぞれが持っている「地域らしさ」を生かし、個性あふれる地域の未来の姿を創造します。

め ざ み ら い すが た
目指すべき未来の姿

- 【松阪(本庁)】「心」と「命」を大切にするまち
- 【嬉野】清流中村川にふるさとを感じ、未来の子どもが自慢したくなるまち
- 【三雲】「住みたい、訪れたい」「地域の誇り」が持てる一体感のあるまち
- 【飯南】若者と高齢者が共存できるまち
- 【飯高】自然と人の営みが調和し、いきいきと暮らせるまち

そうごうけいかく こうせい き かん
総合計画の構成と期間

- 【基本構想】・・・概ね10年先を想定した、松阪市のまちづくりの方向性を示したものだ。
- 【基本計画】・・・市長の任期に合わせた4年間で、基本構想の目標達成に必要な政策。
- 【実施計画】・・・基本計画と同じ4年間で、具体的に松阪市が取り組む事業。

※ 今回の基本計画および実施計画の計画期間は、平成23年度から平成25年度までの3年間とします。

※ 「市民みんなの道標～未来につなげるまちづくり計画～」の全文については、松阪市ホームページでご覧いただけます。また、冊子を市役所戦略経営課および情報公開室、各地域振興局地域振興課で配布しています。

松阪市市政戦略部戦略経営課

発行日/平成23年7月
〒515-8515
三重県松阪市殿町1340番地1
TEL : 0598-53-4319
E-mail : sen.div@city.matsusaka.mie.jp
松阪市HP : http://www.city.matsusaka.mie.jp/

しみん みちしるべ
『市民みんなの道標』

みらい けい かく
～未来につなげるまちづくり計画～



松阪市マスコットキャラクター「ちやちやも」

つ く みちしるべ おも
みんなで創った「道標」への思い

このたび、『市民みんな幸せを実感できるまち』を基本理念とする「市民みんなの道標」を策定しました。

この「市民みんなの道標」は、市民みんなが一人ひとりの痛みに寄り添い、一緒にみんなの幸せを創っていくまちを目指していくという「思い」を込めさせていただきました。

計画策定における過程から今後の計画の実行まで、市民と行政が緊密な連携を行っていき、「市民みんなで」魅力ある松阪を創りあげ、「市民みんなで」幸せを実感していくという覚悟を示す計画書として今回の「市民みんなの道標」の意義があります。

これから皆さんとともに「道標」を着実に歩んでいけることを心から期待しております。



まつさか し ちょう やま なか みつ しげ
松阪市長 山中光茂

未来の姿 “市民みんなで幸せを実感できるまち”

市民みんながお互いのことを分かりあい、みんなの幸せも痛みも分かち合
 っていくとともに、市民みんなが「みんなでやろう」という意識をもって、
 市民と行政が連携してみんなの幸せを創っていくまちを目指します。



未来の姿を実現するための6つのキーワード

市民みんなが幸せになれるまちをみんなで作っていきたくための方針として、
 次の6つのキーワードにまとめました。

『いのちや痛み』

- いのちや痛みに関わる政策を何より最優先に実行します。
- いのちや痛みの現実に向き合って、安心して健やかなまちづくりを進めます。

『子どもの未来へ』

- 子どもの未来をまち全体で支える仕組みをつくりまします。
- 次の世代を育てるための教育や子育てに積極的な投資をします。

『みんなと一緒に』

- 市民が手を取りあってまちづくりを進め、地域に「市民の声」を反映していきます。
- 市民みんなから愛される「松阪らしさ」のあるまちづくりを市民みんなが進めます。

『輝く地域に』

- 地域の産業を育てて、松阪らしいにぎわいと活気があふれるまちをつくりまします。
- 地域の特色を生かして、地域の魅力を引き出します。

『心がうるおう環境を』

- 次の世代まで心がうるおう素敵な環境になるようにみんなを守ります。
- 市民の当たり前の生活を守るため、暮らしを支える基盤を整備します。

『現場の声を』

- 市民や地域のあらゆる声を市政にしっかりと反映するための体制をつくりまします。
- 市民がまちづくりをスムーズに進められるよう、市の情報をしっかりと提供します。



未来の姿を実現するための道標として、松阪市では次のページの取り組みを進めます。

みんなの幸せを創るための道標

医療・福祉

すべての人々が楽しく暮らせるよう、保健・医療・福祉の充実を図り、
 日本一 “いのちや痛みに関わることを大切にするまち” を目指します。

- 主な取り組み
- 市民の健やかな暮らしを守る救急医療と病院の整備
 - 女性特有のがん検診の受診率向上への取り組み
 - 子どもや高齢者を地域で見守り、助け合うための仕組みづくり
 - 高齢者や障がい者の安心した暮らしを支えるための支援

子どもたちが松阪を愛し、次の世代の松阪を素敵に彩ってもらえるよう、
 “日本一子育てと子育てができるまち” を目指します。

子育て・教育

主な取り組み

- 子どもの医療費助成の対象年齢を拡大
- 待機児童の解消などに向けた保育園や幼稚園の整備
- 学力を身に付け、豊かな心、健やかな体を育むための教育
- 松坂城跡をはじめとする松阪の文化財の保護と継承
- だれもが気軽にスポーツができる環境づくり

地域の特性や声を生かし、市民と連携して次の世代に伝えていける魅
 力ある松阪をつくる、“市民とともにつくるまち” を目指します。

連携と交流

主な取り組み

- 住民協議会など、市民と行政が連携した地域が主役のまちづくり
- コミュニティ交通の整備など、地域に合った公共交通の運行
- 松阪固有のブランドを活用した地域の魅力づくり
- 市民や事業者などの意見をもとにした中心市街地の整備
- 市民や地域とともに行う、美しい景観づくり

地域の資源を生かした産業を育て、活気あるまちづくりを行うため、
 “市民や地域のいのちを支える産業を育てるまち” を目指します。

産業振興

主な取り組み

- 松阪牛や松阪の茶などの地域資源を生かした特産品の生産振興
- 地球環境を守るため、間伐材の木質バイオマスへの利用
- 海や川の豊かな資源を守り育てる産業の振興
- 松阪の個性と魅力がある、活気があふれる商店街づくり
- 企業への働きかけや関係機関と連携した雇用の確保